

第 3 7 期

事業計画及び事業収支予算書

令和 8 年 4 月 1 日から令和 9 年 3 月 3 1 日まで

ア コ ス 株 式 会 社

目 次

第 3 7 期 事業計画	1
第 3 7 期 事業収支予算書	2

第 37 期事業計画

自 令和 8 年 4 月 1 日

至 令和 9 年 3 月 31 日

【経営環境】

個人消費は、雇用・所得環境の改善を背景に持ち直しの動きがみられる一方、物価上昇の長期化により生活防衛意識が強く、選別消費の傾向が続いております。実質賃金プラスの継続性に課題がある中、昨今のイラン情勢の緊迫化に伴う原油・ナフサ等の供給不安がエネルギー価格や資材価格、物流コストの上昇を招いており、今後の消費需要抑制への懸念が生じています。こうした状況下において当社は、第 37 期（以下、「当期」という）の事業について次のとおり取り組んでまいります。

【アコス南館ビルの運営・管理について】

アコスショッピングセンター（当 SC）運営においては、継続課題である SC 事業の収益性改善に向けて、①現状「6」ある空き区画の解消、②逆ザヤとなっている賃料収入についてテナント及びオーナー双方との賃料等経済条件の見直しを進めてまいります。また、催事スペースの活用、AKOS イベント広場での定期イベントの開催、大型 LED ビジョン（草加松原 AKOS ビジョン）・SNS からの情報発信等、手元にある多種多様のチャネルを活用して、集客の強化に努めてまいります。

施設・設備の維持管理については、老朽化が進む施設、設備の修繕・更新を計画的かつ合理的に進めるため、当期を含む 3 か年修繕計画を策定し、当該計画において、①設備の劣化状況に応じた更新サイクルや優先順位の見直し、②不足する修繕積立金についての資金計画の見直しを図ってまいります。

また、昨今発生しているゲリラ豪雨や大地震等、大規模災害発生時におけるビルの事業継続計画について検討を行い、計画の策定を推進して参ります。

【公共施設の運営・管理について】

シティパーキングアコスにおいては、前期に実施した駐車料金の値上げ改定をしてもなお、今後想定される多額の修繕等費用の捻出が課題となっております。当期は、ナンバー認証による料金精算システム導入等の運営面の合理化についても本格検討を進め、中長期的収支の均衡が達成できるよう努めて参ります。

また、シティパーキングアコス及びアコスホールのいずれの施設も令和 8 年度をもって指定管理者としての期間が満了となるため、令和 9 年度以降も業務継続ができる様、更新準備を進めて参ります。

【地域貢献・活性化について】

草加駅東口駅前の公共広場「AKOS イベント広場」のより効果的な活用について市と協議・連携を図りながら、アコスにぎわいフェスティバル等のイベント開催、キッチンカーの出店等を通じて草加駅前のにぎわい創出に努めてまいります。

このような取り組みの中で、組織体制の見直し、人材育成、AI の活用による一層の経営の合理化を図りながら、時代や社会の変化に適合し、より地域社会に貢献しうる会社となれるよう精進してまいりますので、今後とも一層のご支援ご高配を賜りますようお願い申し上げます。

第37期事業収支予算

自 令和8年4月 1日

至 令和9年3月31日

科目	金額	
	千円	千円
【売 上 高】		
賃 貸 管 理 収 入	834,192	
施 設 管 理 収 入	331,973	
そ の 他 事 業 収 入	128,957	
まちづくり 事 業 収 入	204	1,295,326
【売 上 原 価】		
賃 貸 管 理 費 用	783,952	
施 設 管 理 費 用	272,392	
そ の 他 事 業 費 用	26,664	
まちづくり 事 業 費 用	0	1,083,008
売 上 総 利 益 金 額		212,318
【販売費及び一般管理費】		170,181
営 業 利 益 金 額		42,137
【営 業 外 収 益】		
受取利息・受取配当金	1,058	
雑収入等	1,890	
引当金取崩	31,083	34,030
【営 業 外 費 用】		
支払利息	936	
雑損失	40	976
経 常 利 益 金 額		75,191
【特 別 利 益】		0
【特 別 損 失】		0
税引前当期純利益金額		75,191
法人税、住民税及び事業税		23,464
当 期 純 利 益 金 額		51,728
減 価 償 却 費		34,615
予 備 費（収支予算外）		20,710